

令和7年度 第2回計画変更

令和5年度 第1回計画変更

令和2年度 着工

道営水利施設等保全高度化事業
(畑地帯総合整備事業：畑地帯総合整備型)

変 更 計 画 概 要 書

し ほ ろ か わ に し に し ち く
士幌川西西 地区

北海道十勝総合振興局

(2) 農業用用水路	事業種	区分 項目 名称	延長 (m)	受益面積 (ha)	延長 (m)	受益面積 (ha)	変更の有無
(3) 農業用排水路	事業種	区分 項目 名称	延長 (m)	受益面積 (ha)	延長 (m)	受益面積 (ha)	変更の有無
	農業用排水施設	1号排水路 2号排水路	591 1,594	102.7 268.2	592 1,604	102.7 268.2	有 有
	計		2,185	370.9	2,196	370.9	
(4) 農業用道路	事業種	区分 路線名	延長 (m)	構造	延長 (m)	構造	変更の有無
(5) 農地保全等施設	事業種	区分 名称	現計画 受益面積 (ha)	計画変更 受益面積 (ha)	変更の有無		
(6) その他改良保全	事業種	工事種類	現計画 受益面積 (ha)	計画変更 受益面積 (ha)	変更の有無		
	区画整理	整地工 暗渠工 除礫工	293.6 293.6 47.4 29.6	292.8 292.8 43.2 44.1	有 有 有 有		
	農用地造成	整地工 暗渠工 除礫工	22.5 22.5 0.0 0.0	22.5 22.5 22.5 22.5	無 無 有 有		

3 事業費						
区分 事業種		現計画 (千円)	変更計画 (千円)	増減 (千円)	増減の内訳 (千円)	変更の有無
農業用排水施設		688,500	689,269	769	自然増減 29,400 工法変更 ▲ 30,000 事業量変更 3,000 その他 ▲ 1,631	有
	排水路	688,500	689,269	769	自然増減 29,400 工法変更 ▲ 30,000 事業量変更 3,000 その他 ▲ 1,631	有
区画整理		1,148,400	771,667	▲ 376,733	自然増減 57,600 工法変更 ▲ 418,000 事業量変更 42,000 その他 ▲ 58,333	有
農用地造成		82,100	409,064	326,964	自然増減 5,000 工法変更 157,000 事業量変更 167,000 その他 ▲ 2,036	有
					自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
					自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
					自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
					自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
					自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
					自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
					自然増減 工法変更 事業量変更 その他	
計		1,919,000	1,870,000	▲ 49,000	自然増減 92,000 工法変更 ▲ 291,000 事業量変更 212,000 その他 ▲ 62,000	有

変更後の概要

1 目 的										
本地区では、過去に国営事業や道営事業による土地改良事業の実施により、緑的・面的整備を行ってきたが、近年の異常気象を背景とした大雨などの影響もあって湛水被害の発生が顕著となっていることから、排水路整備などによる対策の実施が望まれている。また、小沢・切株等により分断された不整形なほ場や、地形による急勾配なほ場、石礫過多なほ場、排水不良を呈しているほ場など未整備のほ場が多く存在し、営農作業に支障をきたしているほか、高品質な国産農産物の作付拡大が望まれている。よって、本事業により、排水路整備を行い、区画整理、暗渠排水、石礫除去等の面的な基盤整備を行い、併せて農用地造成を行い、農作業の効率化や排水改良及び優良農地の拡大により収量増加や農業経営の安定化を目指す。										
2 地 域 の 所 在 及 び 現 況	(1) 地域の所在		北海道河東郡士幌町							
	(2) 地域の現況									
	ア 地 形		標高150～500mの平坦～緩傾斜の農業地帯							
	イ 土 質		非固結堆積岩を母材とする、風積及び水積土							
	ウ 土 壤		褐色低地土、灰色低地土、黒ボク土、多湿黒ボク土							
	エ 気 象									
	平 均 気 温		5.4℃		かんがい期平均気温		14.8℃			
	平 均 降 水 量		910.9 mm		最深積雪深		98cm		平均降水日数	115.7日
	根雪期間		12月11日から3月20日		無霜期間		5月17日から10月9日			
	オ 水利状況									
カ 営農状況		年間を通じて不安定な気候のため耐冷作物が主体である								
キ 地域環境の概況		士幌町は、十勝管内の北部に位置し、大雪山系から流れ出る音更川の両岸に広がる平坦な大地を中心として、西部に大雪山系の東ヌプカウシがそびえ、東部には佐倉山系の丘陵が連なり、居辺川を挟んだ数段の丘陵からなっている。								
(3) 地積及び受益戸数										
区分		地目		田	畑	山林	原野	その他	計	受益戸数
				(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(戸)
全体	現況			621.1	25.7	4.2	0.3	651.3	31	
	計画			651.3				651.3	31	
3 基 本 計 画	(1) 事業計画内容									
	本地区では、前歴事業において、農道、排水路、区画整理、暗渠排水等の基盤整備を行ってきたが、未だに未整備の農地が散在しており、農作業の効率化や生産コスト削減に支障をきたしているほか、町内に設立された大手食料品メーカーの加工施設に送られる加工用ばれいしょの一層の安定生産が求められている。特に近年の長雨等で湿害被害が発生しているほか、農作業機械の大型化や機能向上に伴わない現況ほ場の起伏や窪地により、作業性の低下が著しい現状となっている。									
	また、一部のほ場では作土に石礫を含むため、作物の欠株や生育障害、農業機械の損耗が作業効率の低下の要因となっており、本事業の実施により排水路の整備や区画整理、暗渠排水、除礫、農用地造成を早急に行い、生産性の向上と営農労力の低減、作付面積の拡大を図り、担い手農家の経営安定化を目指す必要がある。									
	(2) 環境との調和への配慮									
	士幌町田園環境整備マスタープランでは、工事の実施にあたり環境への配慮を検討し必要に応じて対応する区域を「環境配慮区域」としており、本地区は環境配慮区域に位置付けられている。									
	本地区事業内容の暗渠排水・区画整理及び除礫は、畑の改良を目的としており環境に大きな負荷をかけない事業内容となっている。また、工事の施工にあたっては近隣に河川があるため汚濁水が流出しないよう施工時期等に配慮する。									
	4 工 事 又 は 管 理 の 要 領	主 要 工 事 計 画	事業種		受益戸数	受益面積	事業量及び事業内容			
			農業用排水施設		20	370.9	排水路 2条 L=2,196m			
			区画整理		19	292.8	整地 A=292.8ha、暗渠 A=43.2ha、除礫 A=44.1ha			
			農用地造成		2	22.5	整地 A=22.5ha、暗渠 A=22.5ha、除礫 A=22.5ha			
造成又は改良される施設の管理方法等		施設名		管理団体名			管理方法			
		排水路		士幌町			土砂上げ、草刈り等			

換地計画の要領	5	(1) 換地計画樹立の必要性									
	(2) 換地計画樹立の基本方針										
	ア 従前の土地の地積の基準										
	イ 農用地集団の方法										
	換地区		地帯別、グループ別団地の設定		個別換地の方法						
					位置選択		1戸当たりの目標団地数		画睦畔の取り扱		
	ウ 非農用地の換地方針										
	換地区		種類	非農用地区域の位置の概略		面積	換地の手法	換地取得予定者	その他		
						ha					
	エ 清算の方法										
	(3) 土地改良法第5条6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積										
	換地区		機能交換に係る土地					一般公有地		合計	
			国有地	道有地	市町村有地	計					
		ha	ha	ha	ha	ha		ha			
(4) 換地処分の時期に関する特則											
費用の概算	6	事業種	事業費	負担区分			工期	関連事業費	備考		
			千円	国	道	その他					
				千円	千円	千円					
	水利施設等保全高度化事業	1,870,000	52.0%	972,400	28.0%	374,000	令和2年度～令和9年度				
	農業用排水施設	689,269		358,420		137,854					
	区画整理	771,667		401,267		154,333					
	農用地造成	409,064		212,713		81,813					
効用	7	(1) 事業効果									
	効果項目		食料の安定供給の確保に関する効果	農業の持続的発展に関する効果	農村の振興に関する効果	多面的機能の発揮に関する効果	その他	計(千円)			
	効果額		198,334				37,696	236,030			
	所得額		232,278					232,278			
	(2) 事業の効用										
	項目	事業種	全体	農業用排水	区画整理	農用地造成	備考				
	総便益額		5,687,890	2,149,910	1,917,269	810,461					
	総費用		2,504,619	1,182,466	926,262	404,401					
	総費用便益比		2.27	1.81	2.06	2.00					
	総所得償還率		5.2	—	7.5	—					
	増加所得償還率		—	—	—	15.1					
	他事業との関係	8	(1) 農業部門内における他の事業との関係及び調整方法							9 計画(変更)概要図 別図のとおり	
該当なし							10 その他				
(2) 農業部門外の事業との関係及び調整方法											
該当なし											